



◆第3期国民健康保険データ  
ヘルス計画を策定しました

剣淵町では、被保険者の健康の保持増進を図ることを目的に、レポート情報等の健康・医療情報を活用して分析・評価し、保健事業を行っています。

表1は、健康・医療情報から得られる医療費情報を平成30年度と令和4年度で比較した表です。

令和4年度の生活習慣病医療費は、平成30年度と比較して減少しています。疾病別に見た場合、「脳血管疾患」「虚血性心疾患」の医療費割合は、国や道と比較しても低い値となっています。

一方で「慢性腎臓病(透析あり)」の医療費は増加傾向にあり、その割合は道と比較し高くなっています。

前計画(第2期計画)での健康課題の中には、次のものが挙げら

れていました  
①慢性腎臓病(透析あり)の医療費の増加が著しく、国や道よりも割合が高い。  
②虚血性心疾患、脳血管疾患、人工透析の患者数が増加し、それぞれ

表1 <生活習慣病医療費の平成30年度比較>

疾病名	剣淵町				国	道	同規模		
	平成30年度		令和4年度						
	医療費(円)	割合	医療費(円)	割合					
生活習慣病医療費	70,502,190	18.6%	64,109,570	16.8%	18.7%	16.4%	18.4%		
基礎疾患	糖尿病	14,696,820	10.7%	19,038,510	10.2%	10.7%	10.1%	11.4%	
	高血圧症	14,560,420		11,963,070					
	脂質異常症	11,179,560		7,692,750					
	高尿酸血症	188,080		298,780					
重症化した生活習慣病	動脈硬化症	369,940	0.1%	2,497,960	0.7%	0.1%	0.1%	0.1%	
	脳血管疾患	脳出血	8,164,620	2.1%	68,100	0.0%	0.7%	0.6%	0.7%
		脳梗塞	1,161,750	0.3%	3,014,110	0.8%	1.4%	1.5%	1.4%
	虚血性心疾患	狭心症	4,575,830	1.2%	2,869,750	0.8%	1.1%	1.4%	1.1%
		心筋梗塞	145,760	0.0%	0	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%
	慢性腎臓病(透析あり)	15,459,410	4.1%	16,666,540	4.4%	4.4%	2.3%	3.3%	
総額	379,851,620		380,650,660						

れの発症リスクを高める糖尿病・高血圧・脂質異常症の生活習慣病の有病率が上昇している。  
③健診結果のメタボリックシンドロームの該当者、予備群の割合が増加している。

これらの健康課題は、生活習慣病と密接に関係します。そのため、特定健診受診率を向上させ、生活習慣病の早期発見や治療開始に重点を置き、重症化予防の取組を進めてきました。

その結果、健康課題②の患者数・医療費とも改善傾向にあり、①及び③は継続した健康課題として、第3期計画においても、引き続き取り組んでいきます。

このように医療費分析等では、何の疾患が増えて(減って)いるのかを押さえるとともに、健診結果や死亡要因等を総合的に分析し、経年変化もあわせて確認することで、保健事業の進むべき方向性の見直しを図っています。

◆まずは自分を知るところから始めよう

「元氣だから大丈夫:」、その元氣は何を基に判断していますか?

症状がない、普通に仕事ができ

ている、食欲があることが、本当に元氣なのでしょうが?

血糖のHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー) 7.0%以上やⅡ度高血圧(160/100mmHg)以上、LDLコレステロール160mg/dl以上の人は、生活習慣病が重症化した疾患(慢性腎臓病や脳血管疾患、虚血性心疾患等)を発症する危険性が高まります。さらに、肥満と重複するとその危険性はさらに高まります。これらの数値では、自覚症状はほとんどありません。「知らず知らずのうちに」重症化してしまうのが生活習慣病です。

◆令和6年度の健診、まだ間に合います

今年度の集団健診は11月で終了しましたが、40~74歳の国民健康保険の方で、まだ特定健診を受けられていない方は個別健診での健診が受けられます。受診を希望される方は直接、剣淵町立診療所(☎34-2030 平日8時15分から17時まで)にご予約ください。※令和7年4月からの健診日程等の詳細は、新聞折込や町内回覧でお知らせします。

健康福祉課 保健グループ

☎34-3955